

株式会社フジテコム様

水道管路に設置した音圧センサー情報をLTE-M通信により遠隔監視を可能とし、漏水の早期検出と位置の特定を可視化。

マンホール下に設置されているセンサー類の数値データは調査員の巡回により検出しているが、IoT化により調査の省力化を図り、コストを削減する。また、自治体に提出している調査結果報告書は一般的に調査完了後であるが、導入後は逐次報告できるようになり、迅速な被害把握と復旧対策が可能となる。将来的には、調査点検業務(役務提供)から管路状態可視化サービス(サービス提供)へと移行する。



※画面イメージ

【モノづくり】

センサー情報の自動検出機能という要件を起点として、組込み製品の選定やファームウェア設計支援を実施した。また、長期にわたり電池駆動が可能となるようにLTE-Mを適用する開発を技術支援し、さらに、サーバー設計を担った。

【価値づくり】

従来の検査業務から持続可能性の高いサービス業への事業モデル転換を提起し、地域マクロマネジメントサービスへの展開を導く。



すべては、貴社の成長のために。